

剣^{ほうしん}チーム方針

1 挨拶^{あいさつ}は大きな声で

2 フォアザチーム

3 なにごとも本気で、全力で

このチーム方針^{ほうしん}は、剣^{やきゅう}で野球をやっていない時^{とき}にも君^{きみ}たちに身^みに付けてもらいたいことです。

1の挨拶^{あいさつ}はみんなが朝^{あさ}起きてから、夜^{よる}寝るまでの全^{すべ}ての時間^{じかん}でしっかりと大きな声^{こゝろ}でしましょう。挨拶^{あいさつ}には帽子^{ぼうし}を取る礼儀^{れいぎ}や返事^{へんじ}をすることも含^{ふく}むおはようございます！ いただきます！ いきます！・・・
お願いします！ ありがとうございます！ すみませんでした！・・・
などなど、お父^{ちち}さんお母^{はは}さんにはもちろん、近所^{きんじよ}の人^{ひと}たち、先生^{せんせい}、友達^{ともだち}いろいろな人^{ひと}たちに、自分^{おのれ}から大きな声^{こゝろ}で心^{こゝろ}をこめて挨拶^{あいさつ}しましょう

2のフォアザチームは学校^{がっこう}や塾^{じゆく}、近所^{きんじよ}の友達^{ともだち}など全^{すべ}て仲間^{なかま}です。
そのような人^{ひと}たちを仲間^{なかま}はずれにしたり、いじめたり、又^{また}いじめられてる友達^{ともだち}を黙^{だま}って見ていたり、そのような自分^{おのれ}がされて嫌^{いや}なことを、人^{ひと}にするのはやめましょう。友達^{ともだち}とは何か^{なに}してもらおうと思^{おも}うものではなく、何か^{なに}をしてあげようと思^{おも}える相手^{あいて}が本当^{ほんとう}の友達^{ともだち}であり仲間^{なかま}です。

3の本気^{ほんき}・全^{ぜん}力は遊ぶ^{あそ}ぶときも勉強^{べんきやう}するときも、いい加減^{かげん}にやっていると本当^{ほんとう}の楽しさ^{たのしみ}がわからないま^まになってしまいます。
恥^はずかしがって適当^{てきとう}にもものごとをや^やってしまうと君^{きみ}のためになること^{こと}でも、中途^{ちゆうと}半端^{はんぱ}なものが身^みについてしまいます。
本気^{ほんき}で全^{ぜん}力^{りき}では君^{きみ}が本当^{ほんとう}に楽^{たの}しめる、そして成長^{せいちやう}するために一番^{いちばん}大切^{たいせつ}なこと^{こと}です。

しょうねんやきゅうこころえ 剣少年野球心得

しゅうごうじかん あつ
集合時間の5分前には集まろう

こうどう すばや
ひとつひとつの行動は素早くしよう

なにごと あきら つよ きも も
何事も諦めない強い気持ちを持とう

としうえ けいしょう
年上の人たちには敬称をつけましょう

じゅんぴ あとかたづ
準備・後片付けなど自分たちのことは自分たちでやろう

どうぐ たいせつ つか てい
道具は大切に使おう 手入れをしよう

なかま せつきよくてき こえ か あ はげ
仲間とは積極的に声を掛け合おう 励まそう

なにごと しっぱい おそ しっぱい
何事も失敗を恐れるな 失敗は次にいかそう

は き
わからないことは恥ずかしがらず聞こう

あいて
相手チームに対してのヤジはやめよう

れんしゅう
四中の練習にはズボンはユニフォームにしましょう

つね つぎ るい ねら いっしょうけんめいはし
常に次の塁を狙おう 一生懸命走ろう

フルスイングしよう

と まよ
前に出て捕ろう 迷ったら前へ

そうきゅう
送球は強く投げよう

やきゅう こころ たの たの ちが
野球を心から楽しもう (楽しむこととふざけることとは違いま

す)